2022(令和4)年度「議会による行政評価」の評価の視点について

飯田市自治基本条例第 22 条の規定に基づき議会による行政評価を行い、市の執行機関の活動を監視することによって、適正な行政運営の確保に努めるとともに、議決事件とした基本構想・基本計画の進行管理に関与することで、議会として地域経営に対する責任を果たすために、毎年実施。

① 初年度審査 …… 計画初年度として、基本目標ごとに計画の構成を評価する。 ② 中間期審査(2～3年目)…… 委員会構成の変更を踏まえ、戦略・分野別計画の項目を分割し、重複しないよう双方を2年の間に評価する。 ③ 最終年審査 …… 基本目標の見直し年度として評価する。

2021年度 実績評価	**1 基本目標及び戦略計画の評価** 基本目標について、所管する分科会(連合審査を含む)において実施する。 2021年度「基本目標評価シート」及び「年度戦略評価シートの説明を受けた後、以下の「評価の視点」をもって評価及び検証する。 **【評価の視点】** 未来デザインを上から下へ俯瞰する視点で方向性・妥当性を、下から上へ仰視する視点で目標達成への貢献度・成果などを、視点を上から下へ、下から上へ循環させて評価を進める。 2021年度の実績を踏まえ、2022年度の方向性・妥当性、社会的環境変化への適応状況などを確認する。 2021年度の取り組みを評価及び検証すると共に、進捗状況確指標、重要業績評価指標(KPI)における前年度の評価を行う。
	2 事務事業の評価 基本目標・年度戦略の評価において課題があると思われる項目に関連する戦略的(政策的)事務事業を選定する。あわせて(必要に応じ)、例えば各常任委員会の所管事務調査に関わりの深い政策的事務事業等を選定する。 **【評価の視点】** 戦略的事務事業は、年度戦略(小戦略)を実現するために妥当か。また、実現するために見直しや改善点はあるか。戦略計画(年度戦略)への貢献度、達成度を向上させる視点から評価を進める。 政策的事務事業は、各常任委員会の課題認識や、必要に応じ分野別計画における位置づけ等を確認しつつ論点抽出を行った上で、見直し、改善点等の評価を進める。 政策的(戦略的)事務事業の評価にあたっては、基本目標達成への有効性、分野別計画推進などの観点から「継続」「改善」(予算反映を求めるもの・予算反映を求めないもの)「廃止」など、事業の今後の方向性をどう考えるかに視点を置く。
	3 分野別計画の評価 常任委員会の所管事務調査に関わりの深い政策的事務事業を選定する際、分野別計画については選定を必須としないが、各常任委員会の所管事務調査に関わりの深い分野別計画については、極力調査対象とするよう努めるものとする。 閉会中の所管事務調査として、分野別計画の調査等を進め、決算と予算を連動させるために、論点や争点の明確化など審査に深みをもたせるための準備を進める。 **【評価の視点】** 戦略的事務事業の評価をとおして、分野別計画の進捗状況等を評価する。

議会による行政評価のステップ別の日程

事前準備	各分科会	ステップ1までに実施
ステップ1 「執行機関からの説明①」	各分科会 連合会議	7月21日（木） 22日（金） 20日（水）産建・リニア連合会議
ステップ2 「戦略計画に対する個々の議員による評価」		提出日：7月29日（金）
ステップ3 「分科会による意見集約」「執行機関からの説明②」	各分科会 連合会議	8月2日(火) 3日(水)
ステップ4 「事務事業評価」	各分科会	各分科会で日程調整
ステップ5 「分科会での検討経過協議・確認」	前期全体会	8月29日(月)
ステップ6 「評価提言内容の取りまとめと執行機関との意見交換」	各分科会 (連合会議)	9月5日（月）～15日（木） 各委員会の審査日、予備日活用
ステップ7 「提言内容の調整と全体会での確認」	予決算委員会	9月30日（金）を期限 ※日程は後日調整
ステップ8 「提言」		ステップ7以降　日程調整
ステップ9 「提言後の進行管理」	各分科会	～令和5年第1回定例会
ステップ10 「当初予算案の審査」	各分科会	令和5年第1回定例会

基本目標の担当

基本目標1	稼ぎ、安心して働ける「魅力ある産業」をつくる	産業建設委員会
基本目標2	飯田の魅力を発信し、つながる人を増やし、飯田市への人の流れをつくる	産業建設委員会 総務委員会
基本目標3	“結いの心”に根ざす教育を実践し、豊かな心とリニア時代を生きる力を育む	社会文教委員会
基本目標4	豊かな「学びの土壌」を活かした「学習と交流」を進め、飯田の自治を担い、可能性を広げられる人材を育む	社会文教委員会
基本目標5	文化・スポーツを通じて人と地域の輝き・うるおいをつくる	社会文教委員会
基本目標6	結婚・出産・子育ての希望をかなえる	社会文教委員会
基本目標7	「市民総健康」と「生涯現役」をめざす	社会文教委員会
基本目標8	共に支え合い、自ら行動する地域福祉を充実させる	社会文教委員会
基本目標9	20 地区が輝く活き活きとした地域づくりを地域主体に進める	総務委員会
基本目標 10	個性を尊重し、多様な価値観を認め合い、活動の場を広げる	総務委員会
基本目標 11	地球環境への配慮が当たり前の暮らしとまちづくりの推進	総務委員会
基本目標 12	災害や社会リスクに備え、社会基盤を強化し、地域防災力の向上を図る	総務委員会 産業建設委員会
基本目標 13	リニア・三遠南信時代を支える都市基盤を整備する	産業建設委員会 リニア推進特別